

週間漁海況情報—2017年第5号

平成29年2月7日

内容は水産研究課ホームページでも公開しています。
更新は、原則として火曜日夜間におこないます。

徳島県立農林水産総合技術支援センター
水産研究課海洋生産技術担当

海況

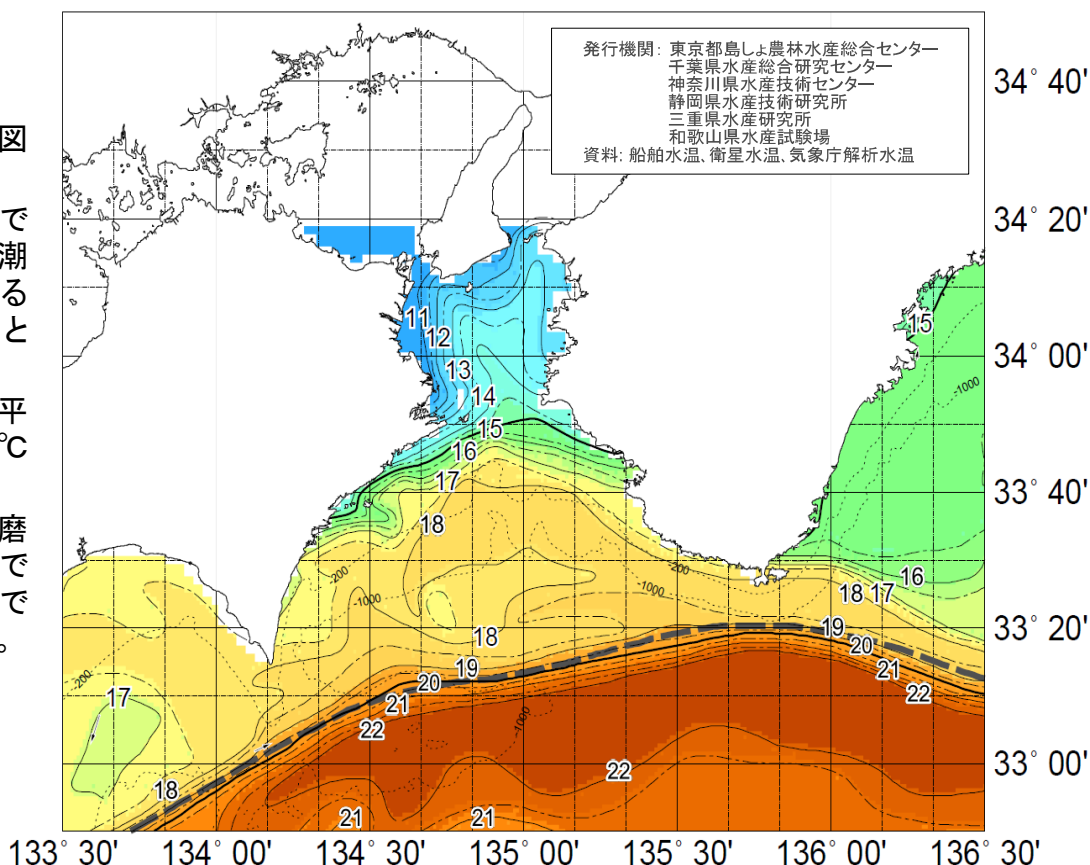
1. 周辺海域の水温

右に2月7日時点の海況図を示した。

黒潮の位置は、室戸岬沖では引き続き「やや離岸」、潮岬沖では接岸傾向ではあるものの引き続き「やや離岸」となっている。

黒潮本流の表面水温は平年よりやや高い20℃～22℃となっている。

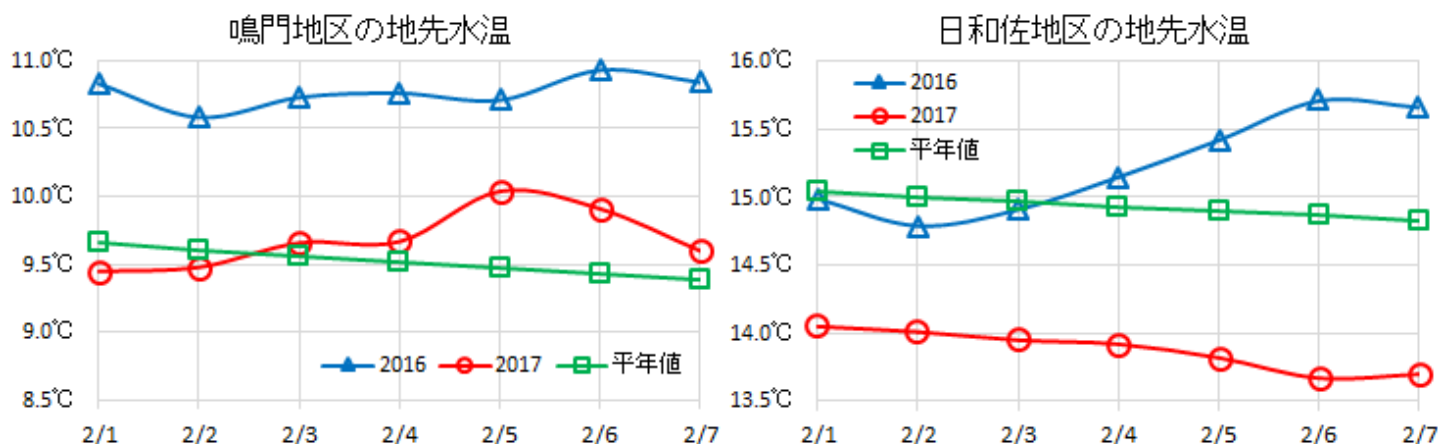
徳島沿岸の水温は、播磨灘で9℃～10℃、紀伊水道で10℃～14℃台、海部沿岸で13℃～17℃台となっている。



海況図は、平日夕方に水産研究課HPの「地先水温情報」のページに、前日分と当日分を掲載しています。

2. 地先水温(2月1日～2月7日)

鳴門地区の地先水温は、期間前半「平年並み」の9.5℃～9.7℃とほぼ横ばいで推移したのち、5日に10.4℃と「やや高め」となったが、その後下がって6日、7日とも「平年並み」で推移した。
日和佐地区の地先水温は、「やや低め」の14.1℃～13.7℃のほぼ横ばいで推移した。



※水温の高低 平年並：平年値±0.5℃未満、やや高め/やや低め：平年値±0.5℃以上1.5℃未満
高め/低め：平年値±1.5℃以上2.5℃未満、かなり高め/かなり低め：±2.5℃以上

※平年値 鳴門地区：1981年～2015年の平滑平均値、日和佐地区：1982年～2015年の平滑平均値

3. 週間予報(2月8日～2月14日)

黒潮は、室戸岬沖、潮岬沖ともに「やや離岸」で推移する見込み。

地先水温は、鳴門地区で「平年並み」の9℃台、日和佐地区で「やや低め」の13℃台で推移する見込み。

1. 紀伊水道(標本漁協数:3)

標本漁協の船びき網は1月休漁。全体の水揚げは前週並み。

釣りりと延縄でタチウオが前週から増え、釣りで0.6ト、延縄で2.9ト水揚げされた。

建網と小型定置網の水揚げは前週から減ったが、建網ではカワハギが大主体に0.3ト、小型定置網では、マアジが小主体に0.4ト、マダイが0.2ト水揚げされた。

底びき網では、シリヤケイカが増えて22.1ト、サワラが減ってさごしサイズ主体に0.5ト、えそ類が増えて0.5ト水揚げされた。

2. 海部沿岸(標本漁協数:4)

全体の水揚げは前週並み。

釣りでは、タチウオが減って1.3ト水揚げされた。

延縄では、キダイが前週並みの0.4ト、サワラが大きく増えて0.4ト水揚げされた。

建網では、ヒラメが前週並みの0.3ト水揚げされた。

小型定置網では、カタクチイワシが増えて1.5ト、豆あじサイズのマアジが増えて0.3ト水揚げされた。

大型定置網では豆あじサイズのマアジが1.6ト、ブリがめじろサイズ主体に大きく増えて0.2ト水揚げされた。

漁獲量集計表(漁獲が0.2ト以上のものを抜粋)

海区	漁業種類	出漁隻数 (のべ)	魚種	漁獲量	(kg)	銘柄	前週比※
					1日1隻あたり 平均漁獲量		
紀伊水道	釣り	8	タチウオ	580	72		↗
	延縄	53	タチウオ	2,945	56		↗
		20	シマフグ	437	22		↘
	建網	25	カワハギ	269	11	大主体	↘
	小型定置網	19	マアジ	425	22	小主体	↘
		19	マダイ	245	13		↘
	底びき網	54	シリヤケイカ	22,091	409		↗
		35	サワラ	467	13	さごし主体	↘
		32	えそ類	452	14		↗
		45	コウイカ	320	7	大主体	→
37		タチウオ	216	6		↘↘	
海部沿岸	釣り	17	タチウオ	1,270	75		↘
	延縄	21	キダイ	372	18	大主体	→
		9	サワラ	355	39		↗↗
		13	アカムツ	235	18		→
	建網	6	シロサバフグ	214	36	大主体	↘
		36	ヒラメ	312	9		→
	小型定置網	39	ブダイ	305	8		→
		33	カタクチイワシ	1,513	46		↗
	大型定置網	19	マアジ	273	14	小小主体	↗
		9	マアジ	1,639	182	小小主体	→
ブリ			226	25	めじろ主体	↗↗	

※ 前週比 200%以上:↗↗ 120-200%:↗ 80-120%:→ 50-80%:↘ 50%未満:↘↘

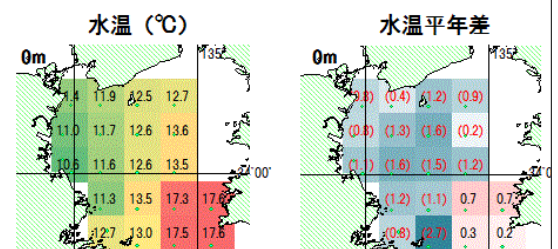
水産研究課のHPの海洋観測結果のページをリニューアルしました。

いつも週間漁海況情報をご利用いただきありがとうございます。

水産研究課では、本紙をはじめ、地先水温情報や藻類養殖漁場・栄養塩情報などをインターネットのホームページ上で公開しています。

このたび、海洋観測結果のページをリニューアルいたしました。播磨灘、紀伊水道、海部沿岸の3つの海域で、原則として月1回おこなっている海洋観測の最新の結果を、調査定点毎に見ることができます。

詳しくは、水産研究課のホームページの「各種情報」海洋観測結果からご覧ください。



地図上に観測結果を模式的に表すようにしました。左が観測水温、右が平年値との差です。